

新しい生活様式で どうやってつながる？

新型コロナウイルスの流行を受け、厚労省は5月4日に感染症対策に基づいた「新しい生活様式」の実践例を示しました。

しかしながら「新しい生活様式」では飛沫・接触感染を防ぐため、3密（密集・密接・密閉）の回避が求められています。

どこかに集まってゆっくりおしゃべりなどは難しい。そんな「新しい生活様式」での地域のつながりはどんなかたちになるのでしょうか。

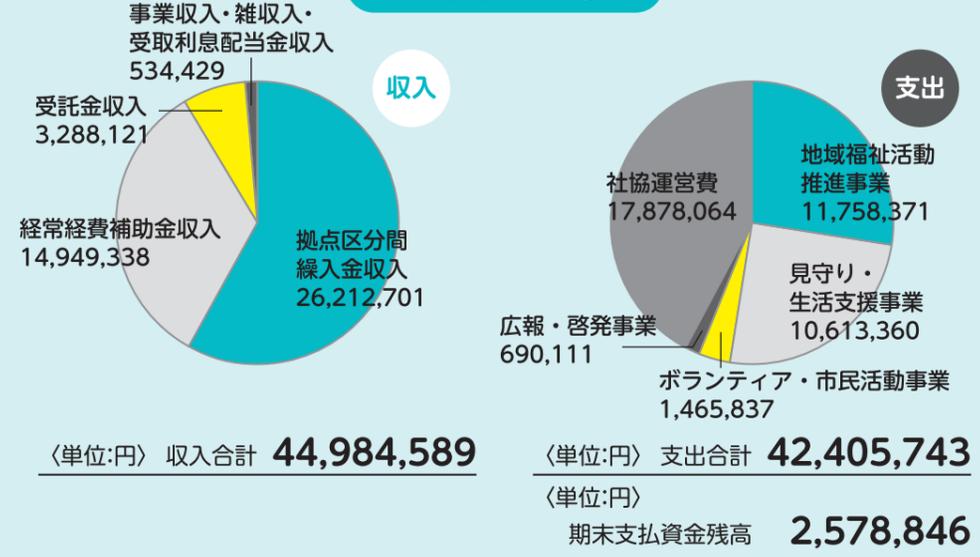
今回は新型コロナウイルスでも地域で活動している3団体の活動を紹介させていただきます。「新しいつながり方」が見つかるかもしれません。



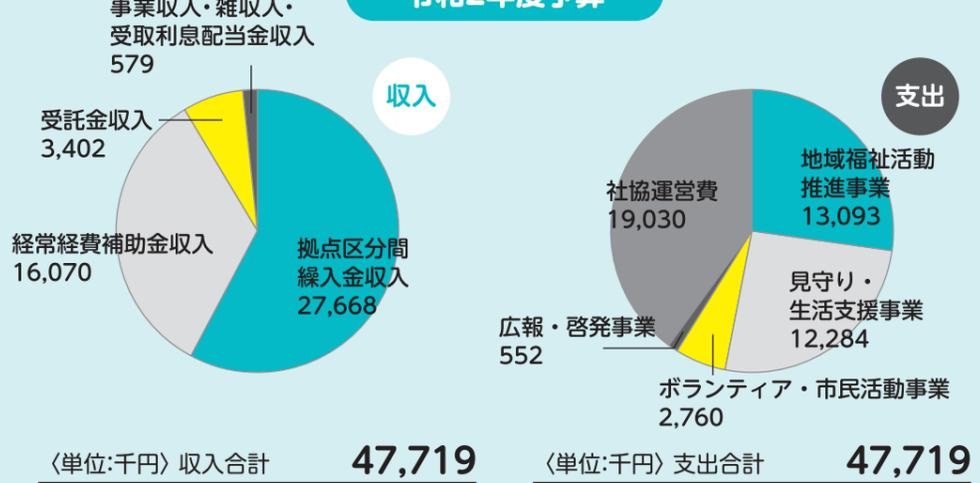
中央区社会福祉協議会 令和元年度事業報告・決算 令和2年度事業計画・予算

一人ひとりがお互いに支え合い、
助け合い、誰もが安心して
心豊かに暮らせる地域づくり

令和元年度決算



令和2年度予算



令和2年度重点目標

1. 誰もが自分らしく暮らし、支えあえる社会の実現に向けた取り組み
2. 地域における深刻な地域生活課題の解決や孤立防止に向けた取り組みの強化と総合的な相談体制の充実
3. ボランティア・市民活動の推進・支援
4. 広報・啓発活動の推進
5. 組織運営の充実強化

会員会費へのご協力のおねがい

中央区社会福祉協議会では、区民の皆様からご支援いただく会費を地域の福祉活動に活用しています。今年度も、多くの皆様からのご参加・ご協力をお願いします。

〈目安額〉（※必ずしもこの金額には限りません）

一般会費	1世帯 400円
特別会費	福祉施設・福祉団体 2,000円
賛助会員	企業5,000円（一口） 団体 2,000円

善意のご寄付 ありがとうございます

新潟市内や中央区内の地域福祉の推進のために大切に活用いたします。みなさんのあたたかい気持ちをつなぎます。

- 新潟市教育相談センターさま 3,000円
- 高井 優治さま 6,000円

福祉協力員助成事業

事業内容
自治会内での安否確認を兼ねたマスク・アルコール・弁当
電話・FAX・お手紙での安否確認など

助成対象団体
・コミュニティ協議会
・地区社会福祉協議会
・自治会・町内会

他にも中央区社協助成事業がございます。お電話☎もしくはホームページにてご確認ください。

たとえばこんな助成金
使えるかも…



沼垂地区民生委員児童委員協議会が沼垂小へマスクをお届け

【有明台地区のいま】
「みんなで集まって食べよう」から「おうちでおいしく食べよう」

「ココリ食堂 Everyone」

通常は月2回開催のことも食堂だが、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、イレギュラー開催としてカレー弁当を配付することに。今後の開催について検討するも、やはりこのような支援が必要な状況であるということに引き続き弁当の提供をおこなうことになった。利用者は毎回増えており、急遽追加で弁当を作る日も。山菜の天ぷらやカツ丼、温野菜など化学調味料を使用しないからだにやさしい料理のほか、新潟第一ホテルやフードバンクから寄付された食材やマスクなども一緒に提供している。



「ココリ食堂 Everyone」のスタッフさんもおうちで食べよう

【沼垂地区のいま】
地域の力で手作りマスクを届けよう

沼垂地区民生委員児童委員協議会

新型コロナウイルスが広まり始めたころ、普段から見守りなどでつながりがあつた沼垂小学校から「学校健診時に使うマスクがない」との声が届く。そこで沼垂地区民生委員児童委員協議会が対応を検討し、粉塵マスク作りのノウハウがある「つくし工房（就労継続支援B型）」にお願いすることに。つくし工房から無償で150枚分のマスク作成してもらい、無事に沼垂小学校へ届けることができた。

【大畑地区のいま】
地域のみんがが必要なものは地域で用意してみんなで使おう

大畑地区社会福祉協議会

新型コロナウイルスの感染拡大によりマスクが市場に回らなくなったが、地域生活を行う上でマスクは必要であるとして会長自らマスクを探す。そこでなんとかマスクを確保し、大畑地区の自治町内会長のもとへマスクを配付した。具体的な活用先は各自自治町内会長にゆだねているが、安全な地域活動のために利用してもらっている。

中央区社協助成を活用いただきました！